

令和2年度2回 静岡県立総合病院治験審査委員会 会議の記録の概要

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>日時：令和2年5月12日（火） 17時30分 ～ 17時56分 場所：静岡県立総合病院 先端医学棟 2階講義室</p>
<p>出席委員名</p>	<p>井上達秀委員長、原田清副委員長、南智副委員長、大場範行、島田俊夫、白井敏博、臼井健、八木宏明、山田浩、寺田祐也、平松直樹、見城敬子、牧田文博、浜武正樹、萩原庸介 以上15名の委員</p> <p>角替弘志、中村美智太郎、川口良子、深沢街子は委員会には出席しなかったが書面審査を行った。</p>
<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>【審議事項】</p> <p>議題① 中外製薬株式会社の依頼による RO4368451(Pertuzumab)と Ro45-2317(Trastuzumab)の早期乳がんを対象とした第Ⅲ相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <p>審議結果：承認</p> <p>議題② 中外製薬株式会社の依頼による早期乳癌患者を対象とした RO5304020 と RO4368451 の第Ⅲ相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当該治験で発生した副作用報告(2020/4/7 当院受付)及び措置報告(2020/4/7 当院受付)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・ 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <p>審議結果：承認</p> <p>議題③ 塩野義製薬株式会社の依頼による食道癌患者を対象とした S-588410 の第3相臨床試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当該治験の安全性情報の年次報告(2020/3/24 当院受付)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・ 治験薬概要書（ INVESTIGATOR'S BROCHURE Edition Number:07,Effective Date:28Feb2020）への変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <p>審議結果：承認</p> <p>議題④ アッヴィ合同会社の依頼による汎発型膿疱性乾癬又は乾癬性紅皮</p>

症の日本人患者を対象に risankizumab 皮下投与の 2 つの異なる用法・用量の有効性及び安全性を評価する第 III 相, ランダム化, 非盲検試験

・当該治験で発生した副作用報告(2020/4/1 当院受付)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑤ 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 第III相試験 胃がんに対する術後補助化学療法における多施設共同二重盲検無作為化試験

・当該治験で発生した副作用報告(2020/3/25、2020/4/9 当院受付)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

・説明文書及び同意文書(改訂番号：11.0、作成日：2020年4月8日)への変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑥ 日本メドトロニック株式会社の依頼による透析用の自己血管使用皮下動静脈瘻(AVF)の閉塞性病変の治療における IN.PACT™ AV Access パクリタキセルコーティング経皮的血管形成術(PTA)バルーン及び標準PTAを比較する無作為化臨床試験

・当院で発生した重篤な有害事象(2020/3/25 報告)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

・当該治験で発生した副作用報告(2020/3/17 当院受付)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

・治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑦ 食道がん患者を対象としたニボルマブとイピリムマブの第III相試験

・当院で発生した重篤な有害事象(2020/3/17 報告)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

・当該治験で発生した副作用報告(2020/3/27、2020/4/6 当院受付)及び措置報告(2020/3/27 当院受付)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑧ 田辺三菱製薬株式会社の依頼による変形性関節症患者を対象とし

た MT-5547 の第Ⅱ/Ⅲ相試験

・当院で発生した重篤な有害事象(2020/3/30 報告)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

・当該治験で発生した副作用報告(2020/4/6 当院受付)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑨ 第一三共株式会社の依頼による DS-8201a の第Ⅱ相試験

・当該治験で発生した副作用報告(2020/3/11、2020/3/17、2020/4/1 当院受付)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑩ 日本化薬株式会社の依頼による進行又は再発乳癌患者を対象とした NK105 とパクリタキセルを比較するランダム化第Ⅱ相試験

・治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑪ 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験

・当該治験で発生した副作用報告(2020/3/27 当院受付)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑫ アヅィ合同会社の依頼による日本の中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるステロイド外用薬併用下のウパダシチニブの安全性を評価する第Ⅲ相無作為化多施設共同二重盲検試験

・当該治験で発生した副作用報告(2020/4/1 当院受付)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

・治験実施計画書 (Version3.0:17 January 2020) への変更、説明文書及び同意文書 (改訂番号：第 4.0 版、作成日：2020 年 4 月 7 日) への変更並びに治験薬概要書 (第 10 版、発行日：2019 年 8 月 19 日)への変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑬ 塩野義製薬株式会社の依頼による S-600918 の後期第 2 相試験

・治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

報告事項① 迅速審議の報告

1) 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験

・治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について迅速審議した。

審議結果：承認

2) ゼリア新薬工業株式会社の依頼による子宮頸癌患者を対象とした Z-100 の第Ⅲ相試験

・治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について迅速審議した。

審議結果：承認

3) 塩野義製薬株式会社の依頼による食道癌患者を対象とした S-588410 の第3相臨床試験

・治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について迅速審議した。

審議結果：承認

4) アッヴィ合同会社の依頼による汎発型膿疱性乾癬又は乾癬性紅皮症の日本人患者を対象に risankizumab 皮下投与の2つの異なる用法・用量の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相、ランダム化、非盲検試験

・治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について迅速審議した。

審議結果：承認

5) 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 第Ⅲ相試験 胃がんに対する術後補助化学療法における多施設共同二重盲検無作為化試験

・治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について迅速審議した。

審議結果：承認

6) 田辺三菱製薬株式会社の依頼による変形性関節症患者を対象とした
MT-5547 の第Ⅱ/Ⅲ相試験

・ 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について迅速審議した。

審議結果：承認

7) 第一三共株式会社の依頼による DS-8201a の第Ⅱ相試験

・ 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について迅速審議した。

審議結果：承認